



久玉小学校

久玉小学校の閉校をむかえて

6年 平田 有奈さん (久玉町・12歳)

久玉小に入学するとき、小学校ではどんなことをするのだろうとどきどきしていたことが、今はなつかしく思い出されます。

あれから早6年、たくさんの思い出ができました。その中でも特に心に残る思い出を2つ紹介します。

1つ目は、1年生のときの童話発表会。学年代表として選ばれ、多くの人に見守られながらまちがえずに発表することができてうれしかったこと。

2つ目は、6年生のときの持久走大会。最後の持久走大会で総合10位、女子でも3位に入ることができ、まじめに練習してきてよかったと思ったことです。

楽しかった小学校生活も気づけば残りわずか。大好きな久玉小学校も143年の歴史を閉じることになります。久玉小学校最後の卒業生として、ほこりもち、中学校へ進学したいと思います。久玉小学校、6年間本当にありがとうございました。そしてお世話になりました。



最後の6年生



コミュニティ・スクール芋ほり



保護者も走る！マラソン大会



元気にあじさつ運動

ありがとう

4月1日から、深海小学校・久玉小学校は統合し、牛深東小学校となります。

この2校の在校生や卒業生の皆さんに、母校に寄せる思いを語っていただきました。

あゆみ

- 明治 7 創立
- 37 久玉尋常高等小学校と改称
- 昭和22 久玉村立久玉小学校と改称
- 29 牛深市立久玉小学校と改称
- 48 給食センター竣工
- 49 創立100周年
- 54 久玉小学校増改築校舎竣工
- 平成17 山之浦小・内之原小と統合
- 18 天草市立久玉小学校と改称
- 24 校舎改修・体育館耐震工事竣工



久玉小の思い出

昭和38年度卒業
学校運営協議会会長
(コミュニティ・スクール)
江良 春隆さん
(久玉町・65歳)

私が久玉小へ入学したときは、全校生徒が600人を超えていました。

1学年2クラスだったので、一番後ろの席は壁に寄りかかって授業を受けていました。また、2人用の机でしたので、席替えのときは隣に誰が座るのかワクワクしていたのを覚えています。

4月から深海小の子どもたちと一緒に学ぶことになります。みんなでよい思い出をいっぱいつくってください。

わが母校

あゆみ

- 明治 7 橋口正直宅を借りて学校を開く
- 28 浅海、下平分校設置
- 36 深海村尋常高等小学校と改称
- 昭和16 深海国民学校と改称
- 29 牛深市立深海小学校と改称
- 41 浅海分校独立
- 49 創立100周年
- 平成12 下平分校閉校
- 18 浅海小学校と統合
- 19 元深海中学校へ校舎移転



深海小学校は人生の原点

昭和34年度卒業
地域学校安全指導員
須崎 開正さん
(深海町・69歳)

昭和28年、深海小学校入学。まだまだ物資不足のころで、ランドセルは紙製で筆箱はアルミ製。校舎は木造の2階建ての新校舎、旧校舎の2棟がありました。当時は1学年に100人ほどの児童がいて、運動場いっぱいには児童があふれていました。

深海小学校は閉校しますが、時代と共にそれぞれの世代で、それぞれの思い出があると思います。人生の原点として卒業生みんなの胸にしっかりと刻まれていることでしょう。



全校児童と職員の写真



旧校舎(昭和59年完成)



校舎前のラジオ体操(昭和22年ころ)



深海小学校

ありがとう深海小学校

6年 倉田 梨萌さん (深海町・12歳)

143年という歴史ある深海小学校が閉校を迎えます。それと同時に、私たち6年生も小学校を卒業します。

最後の1年間、図書委員長や縦割り班長として、みんなをまとめるのは大変な仕事でしたが、とてもいい経験ができたと思っています。

現在の深海小学校児童は全員で39人です。全校児童と一緒に遊ぶこともあり、みんなとても仲良しです。中庭にあるジャングルジムの周りで鬼ごっこをするのがとても楽しかったです。

牛深東小学校になっても、久玉小のみんなと仲良く協力して、楽しい学校をつくってほしいです。



最後の6年生